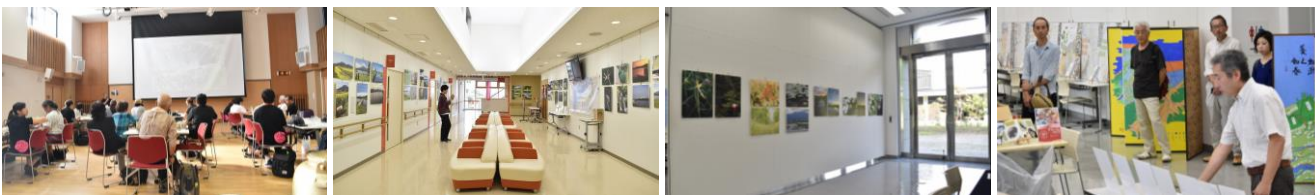


主催：マチあるき物語実行委員会（協力：瀧環境研究所）



訪れ、撮り、編み、自ら語る。自分なりの表現へ。



## 瀧の姿を明日に伝えるマチあるき

新潟市内にある西側の8瀧(鳥屋野瀧、清五郎瀧、金巻の池／水戸際池、御手洗瀧、佐瀧、上堰瀧、仁箇堤、ドンチ池)をめぐるマチあるきを実施。ガイドのお話をお聞きしながら、参加者が印象に残った風景を写真に収める、フォトウォークスタイルのマチあるきです。撮った写真はひとりひとりが編集して1冊のアルバムに。また、ピックアップした写真は地域作品展と合同作品展にて展示も行いました。合同作品展では、他のマチあるきとコラボし、ギャラリートークを開催。ご自身の作品について、参加者の言葉でご紹介いただきました。今回のマチあるきではガイドを新潟市瀧環境研究所の協力研究員・太田和宏さんをお願いしました。太田さんは、佐瀧を拠点に活動されており、回った8瀧のお話はもちろん、今は失われた瀧や、農業のこと、動物のこと、地形のことなど、実に多くの引き出しから楽しいお話をしてくださいました。参加者同士の会

話も太田さんのお話のおかげで多に盛り上がりました。参加者からは「行ったことのない瀧が多かったので、連れて行っていただいて良かったです。次は自分で行けると思います」「今日の行程をロケハンとして、改めて撮りに行きます!」「この事業は、他の方の写真と、その作品や回った場所に対するコメントや思いなどを聞くことができ勉強になります」といった感想をいただき、瀧の魅力を満喫していただくことができました。作品展では多くの方に瀧の写真を見ていただき、私たちの活動をお伝えすることができました。住んでいると見落としがちなマチの魅力、初めて行く場所での出会い、何気ない一瞬、その時でなければ撮ることができなかった写真、その全てが1冊にまとまっています。今日のマチの姿を明日に残し、この写真集をご覧いただいた方がその場所に行きたくなってくれたらうれしいです。(文：長澤)

- 7月14日(土) 新潟市内16瀧めぐり・西編 (内野まちづくりセンター、鳥屋野瀧、上堰瀧、など8瀧)
- 9月1日(土)～9月30日(日) 地域作品展 (内野まちづくりセンター)
- 10月2日(火)～10月8日(月・祝) 合同作品展 (新潟市新津美術館)